

NEW

UNIVERSAL TAPER CLEANER

ユニバーサル・テーパクリーナ

ツールを傷付けずサビや汚れを
除去する特殊ゴム砥石

さまざまなテーパ
形状に対応可能な
連結プルボルト(別売)

電源不要の
回転ハンドル

ハンドルを回すことでツールが回転、
同時にスライドベースが進行方向に
スライドしてクリーニングを行います。

テーパの角度によってスイングし、最適なテーパ当たりを実現するスライドベース

BEFORE



AFTER



● 電源不要のツールテーパクリーナ NEW モデル

● テーパシャンクの汚れをゴム砥石がテーパを傷めることなく優しく除去

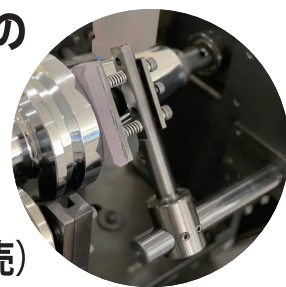
● さまざまなテーパ形状に対応するユニバーサル仕様

● ツーリングのテーパシャンク部は、工作機械と接触するもっとも重要でデリケートな部分です。

● ツーリングのテーパ当りは切削や精度を左右します。テーパ部の定期的なクリーニングが必要です。

製品コードNo. **UNTC-100**
 所要床面積 **555×270mm**
 (ハンドル除く)
 機械高さ **320mm**
 最大対応フランジ径 **Φ100**

NEW BT2面拘束ツーリングの
 端面磨きにも新対応!!
 2Lock/3Lock
 ツーリング用オプション
9UNTC100-FCL-U (別売)



特徴

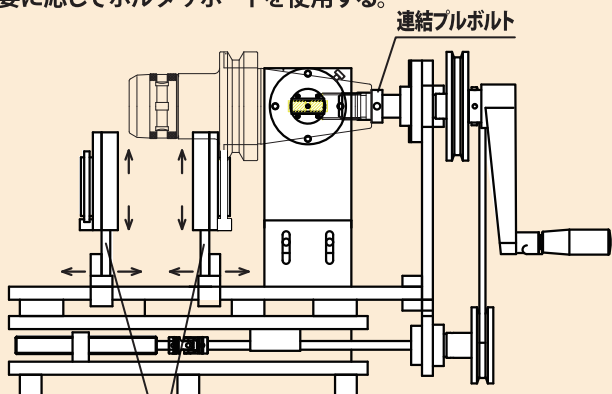
- ① 電源を必要とせず、専用の特殊ゴム砥石を使用し、ツーリングのテーパ部をクリーニングできます。
- ② 特殊ゴム砥石を使用しているため、テーパの精度には影響を及ぼさずサビや汚れを除去します。
- ③ 取付ボルトを付け替えることで、さまざまなテーパ形状に対応できます。
(BT50/BT40/BT30、HSK100/HSK63に対応)

取り扱いの手順

※操作の際は、必ず商品に付属する取扱説明書をご覧ください。

① ホルダを取り付ける

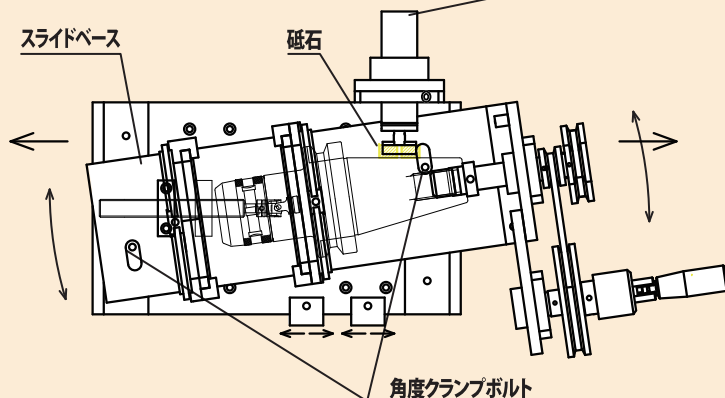
1. あらかじめホルダと連結プルボルトを取り付けておく。
(連結プルボルトは各シャンクごとに異なります)
2. ホルダと連結プルボルトをテーパクリーナ本体に取り付ける。
3. 必要に応じてホルダサポートを使用する。



★ Vフランジ以外で受ける場合、毎回調整が必要です。
 ★ ホルダサポートはBT50クラスの長物ホルダにご使用ください。

② 角度の調整

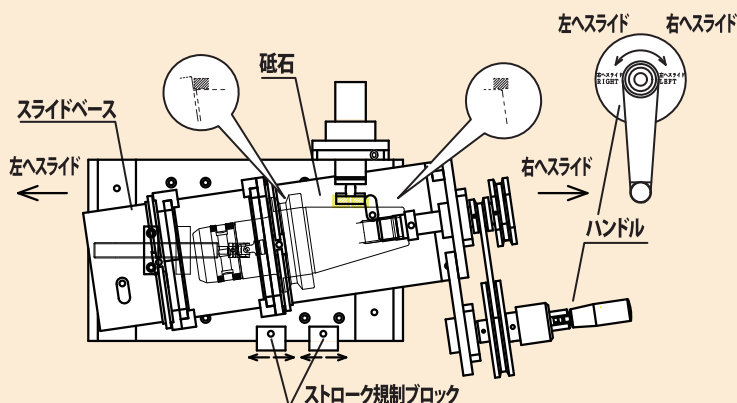
1. 角度クランプボルトを緩め、スライドベース部を回転させる。
2. シャンクのテーパ部が砥石と並行になるように調整する。
3. 位置が決まれば角度調整ボルトを締める。



★ 調整の際は、少し隙間を開け、砥石調整バーを操作して平行を出してください。
 ★ 隙間を見るために、紙などを下に当てると便利です。

③ ストロークの調整

1. ハンドルを回して、スライドベースを動かし、砥石ストローク量を決める。
2. 小端径、大端径それぞれに対して砥石が抜けきった位置で、ストローク規制ブロックをクランプする。



④ 試し磨き

1. 砥石調整バーを操作し、砥石をテーパ部へ軽く当てた状態で、砥石調整バークランプネジを締める。
2. ハンドルを回し、それぞれのストロークエンドまでスライドさせて、問題がないか確認する。

